

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月19日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 山 川 祥 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 3日午前9時00分から 令和 8年 7月10日午後5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月17日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 7日 午前 9時50分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 泉佐野市東羽倉崎町
地 番 3 1 4 2 番 9
地 目 宅地
地 積 1 0 4 . 2 8 平方メートル
- 2 所 在 泉佐野市東羽倉崎町 3 1 4 2 番地 9
家屋 番号 3 1 4 2 番 9
種 類 居宅
構 造 木造スレート・合金メッキ鋼板ぶき 2階建
床 面 積 1階 5 3 . 4 1 平方メートル
2階 4 4 . 9 2 平方メートル



物件明細書

令和 8年 4月16日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 山 川 祥 子

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 |
| | 地 番 | 3 1 4 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 4 . 2 8 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 3 1 4 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 3 1 4 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート・合金メッキ鋼板ぶき 2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 3 . 4 1 平方メートル
2階 4 4 . 9 2 平方メートル |



令和 7年(ケ)第 98号

令和 8年 1月30日受理

令和 8年 3月 9日提出

現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 溝 端 昭 仁

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 |
| | 地 番 | 3 1 4 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 4. 2 8 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 3 1 4 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 3 1 4 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート・合金メッキ銅板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3. 4 1 平方メートル
2 階 4 4. 9 2 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり													
住居表示	泉佐野市東羽倉崎8番8-4号													
土地	物件1													
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)													
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>													
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)													
その他の事項	「その他の事項」のとおり													
建物	物件2													
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:													
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>種類:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床面積:</td> </tr> </table>		{	種類:		構造:		床面積:						
{	種類:													
	構造:													
	床面積:													
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居(空家)として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)													
その他の事項	「その他の事項」のとおり													
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">[</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>令和</td> <td>年()第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保管開始日</td> <td>令和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>		[地方裁判所	支部	令和	年()第	号		保管開始日	令和	年	月	日
[地方裁判所	支部	令和	年()第	号									
	保管開始日	令和	年	月	日									
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり													

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

- 1 表札等の表示
目的建物の表札に前所有者の表示がある。
- 2 敷地権の目的たる土地の現状
 - (1) 目的土地を概測したところ、概ね公簿どおりと思料される。
 - (2) 目的土地の接面道路は建築基準法上の道路である。
 - (3) 土地建物位置関係図のとおり目的土地及び隣地との高低差があり、目的土地内の低い部分は金網フェンスの外側に位置している。
 - (4) 車検の切れた軽自動車が駐車されていた。
- 3 目的建物の現状
 - (1) 目的建物の形状は概ね別紙間取略図のとおり、現況は別紙添付の写真のとおりである。
 - (2) 経年相当の損傷がみられる。
- 4 目的建物内で令和6年6月12日に不自然死(自殺)があった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
債権者担当者	令和6年6月12日に目的建物内で自殺があった。
泉佐野警察署	同上の回答あり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

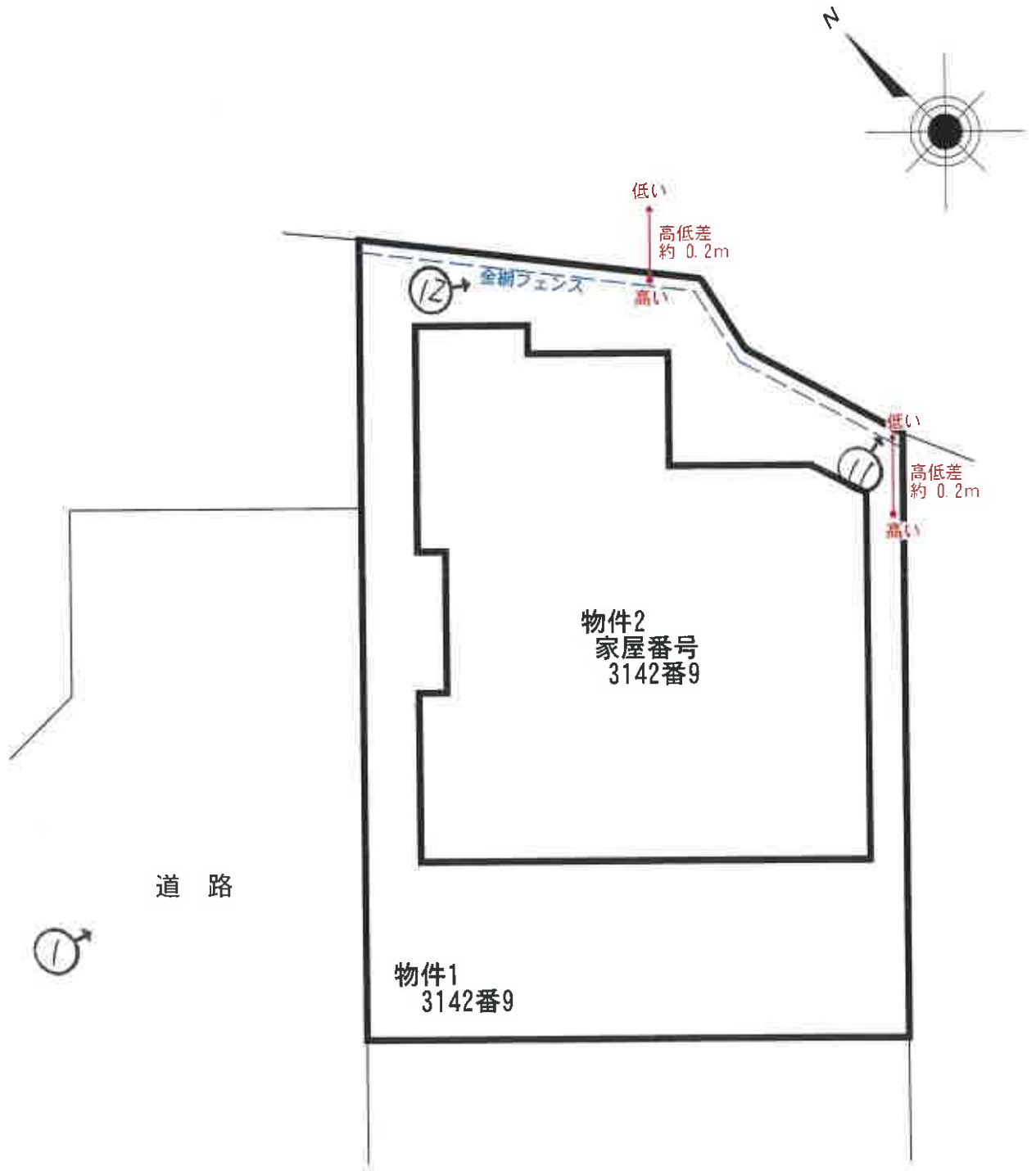
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年2月5日 9:50-10:00	泉佐野市 都市計画課	道路調査
8年2月5日 10:20-10:30	物件所在地	物件及び占有確認
8年2月5日 11:20-11:40	大阪法務局 岸和田支局	公図・地積測量図・建物図面調査
8年2月6日 : - :	当庁	泉佐野警察署へ照会 所有者へ立会要請書送付
8年3月5日 13:50-14:20	物件所在地	立入調査・評価人帯同
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和8年3月5日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会証人を立ち合わせ、解錠の上建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第98号

←○ 写真撮影位置方向

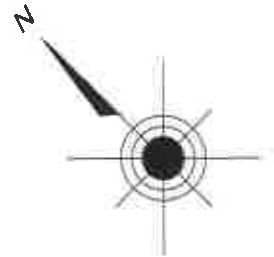
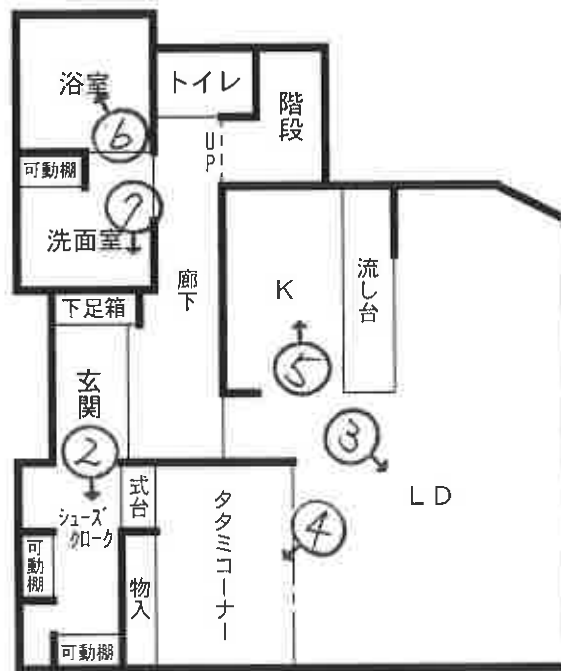


間取略図

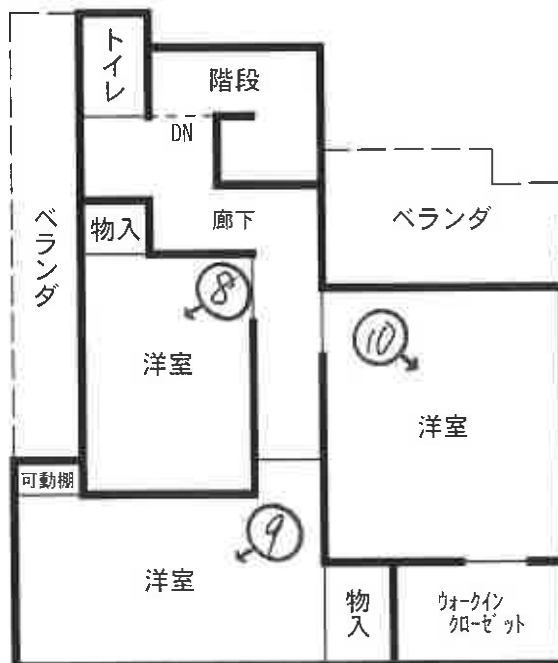
令和7年（ケ）第98号

◀○ 写真撮影位置方向

1階平面図



2階平面図



(7枚目)



①



②



③



④



⑤



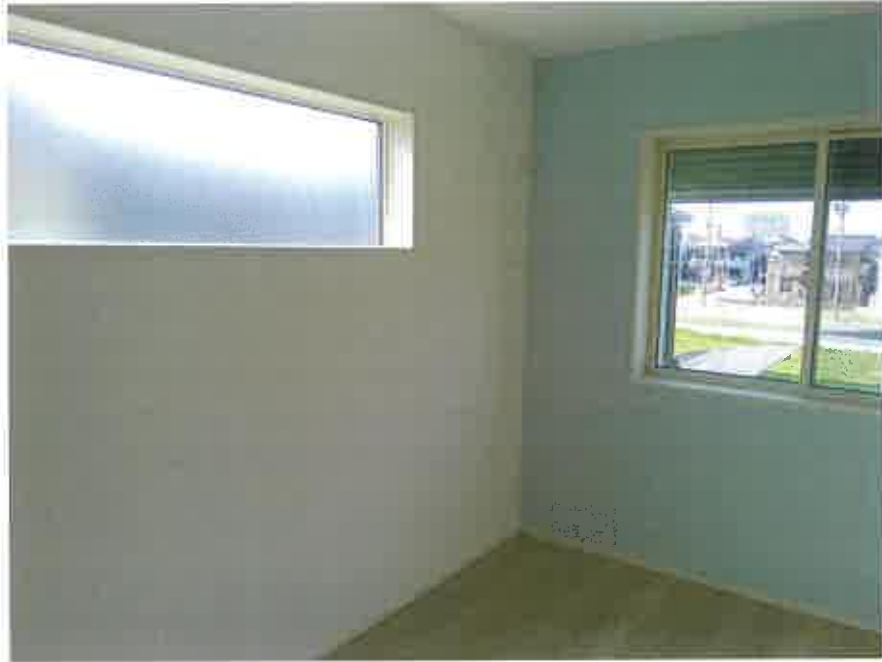
⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫

令和7年（ケ） 第98号

令和8年3月05日 現地調査

令和8年3月10日 評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書

(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

中塚 新一

第1 評価額

一括価格	
金 11,190,000円	
内訳価格	
物件1	金 1,760,000円
物件2	金 9,430,000円

- 1 一括価格は、物件1,2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在 地番 地目 地積	物件目録記載のとおり	同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	同左
番号	特記事項		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・登記記録及び法務局備付けの公図、地積測量図等を基に実地調査を行い位置、規模、形状等が概ね符合することを確認した。 		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・登記記録及び法務局備付けの建物図面等を基に実地調査を行い用途、規模、構造等が概ね符合することを確認した。 		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位置・交通	南海本線 羽倉崎駅 東方 道路距離 約550m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	周辺では農地も見られるが、一般戸建分譲開発が進行中の住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第2種中高層住居専用地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	法22条区域
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域、日影規制
画地条件	規模	104.28㎡
	形状	やや不整形
	間口・奥行	北西側間口約8.59m・奥行約8.78m
	高低差等	概ね平坦地(但し、敷地内北東端に高低差あり)
接面道路の状況	北西側	幅員4.7m舗装市管理道路 (建築基準法42条1項2号)
	接道状況	中間画地、概ね等高接面
土地の利用状況等	現況	一般住宅(物件2)の敷地
	南東側	一般住宅
	南西側	一般住宅
	北東側	戸建分譲地(建築中)
	北西側	道路、一般住宅
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	あり
<p>(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。</p>		
土壌汚染等	<p>不動産鑑定士による独自調査の結果、公的資料、過去の地歴、現在の使用状況等からは土壌汚染の存在を示す端緒は認められなかった。但し、土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。</p>	
特記事項	<p>1. 敷地内及び隣地との間に高低差がある。また、金網フェンスが隣地境界から約20cm内側に設置されていた。(後付「土地建物位置関係図」参照)</p> <p>2. 北西側接面道路は行き止まり道路である。</p> <p>3. 敷地内に車検が切れた軽自動車が存在した。</p>	

2 建物の概況及び利用状況等 (物件2)

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	(登記記載) 令和5年10月13日新築
	経過年数	約2年
	経済的残存耐用年数	約28年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	スレート・合金メッキ鋼板ぶき
	外 壁	サイディング
	内 壁	クロス貼 等
	天 井	クロス貼 等
	床	フローリング 等
	設 備	電気、給排水、衛生 等
	その他	食器洗淨乾燥機
床面積 (現況)	延 98.33㎡ 増築はなく、登記数量と現況は概ね符合している。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	3LDK+ウォークインクローゼット+畳コーナー
品 等	中位	
保守管理の状態	普通。経年相応の劣化・損傷が認められた。	
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり。	
特 記 事 項	<p>(1) 建築確認 (あり)、検査済証 (あり)</p> <p>(2) 目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関の分析調査を要する。</p> <p>(3) 設備等の稼働の状況を確認したものではない。</p> <p>(4) 事故物件</p>	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	64,500	0.96	104.28	1.00	6,457,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 泉佐野-12

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 67,700\text{円}/\text{㎡} & \times 100.0/100 & \times 100/101 & \times 100/104 & = 64,500\text{円}/\text{㎡} \end{array}$$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.01 方位+1	1.00	1.00	1.00	1.01

◇地域格差：

街路	接近	環境	行政	総合 (相乗積)
1.01 系統・連続性+1	0.95 駅接近性▲5	1.10 居住環境+10	0.99 供給処理施設▲1	1.04

イ 個別格差：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.01 方位+1	1.00	0.97 形状▲3	0.98 敷地内高低差▲2	0.96

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

② 物件2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	170,000	98.33	0.84	14,042,000

ウ 現価率

経過年数	約2年
経済的残存耐用年数	約28年
観察減価	10%
残価率	5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &= \{ \text{残価率}5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数}28\text{年} / (\text{経過年数}2\text{年} + \text{経済的残存耐用年数}28\text{年}) \} \times (1 - 0.1) \\ &= 0.84 \end{aligned}$$

※観察減価は維持管理の状態及び中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
		イ	ウ	
1	6,457,000	0.50	法定地上権	3,229,000
合計				3,229,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ. 1②エ) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算(円) (2①ウ) イ	共有 持分 割合 ウ	占有 減価 エ	市場 性修 正 オ	競売市 場修 正 カ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) キ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) ク [(ア+イ) × ウ × エ × オ × カ × キ]
1	6,457,000	- 3,229,000	1/1		0.78	0.70		1,760,000
2	14,042,000	+ 3,229,000	1/1	1.00	0.78	0.70	0	9,430,000
一括価格 (合計)								11,190,000

ウ 共有持分割合

登記による。

エ 占有減価

本件の場合不要。

オ 市場性修正

以下の減価要因を考慮し、市場性修正率を 0.78 (相乗積) と査定した。

- ・ 事故物件 (▲20%) 0.80
- ・ 車検切れの軽自動車が存在することによるリスク (▲3%) 0.97

カ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

キ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価公示 泉佐野-12

所 在 : 泉佐野市新安松2丁目1488番4 「新安松2-1-22」
価 格 : 67,700円/㎡
位 置 : 南海本線 羽倉崎 駅 東方 約1,000m (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地 積 : 198㎡
供給処理施設 : 水道, ガス
接面街路 : 北西 4.8m 市道
用途指定等 : 第1種住居地域 (建ぺい率60%, 容積率200%), 法22条区域
地域の概要 : 中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件 1	：	3,590,881円
物件 2	：	8,882,667円

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取略図

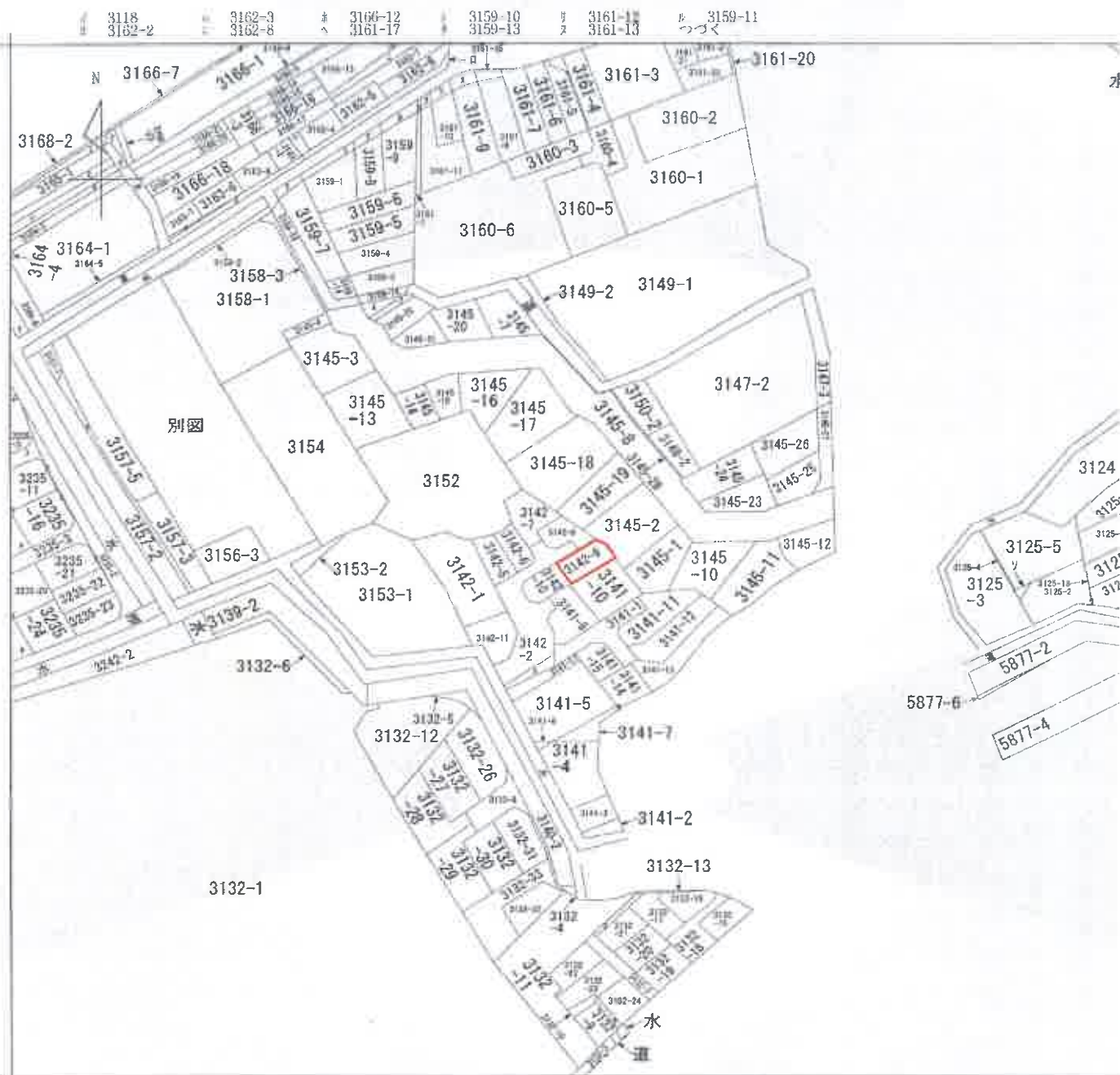
以 上

令和 7年(ケ)第 98号

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 |
| | 地 番 | 3 1 4 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 4 . 2 8 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 3 1 4 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 3 1 4 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート・合金メッキ鋼板ぶき 2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 3 . 4 1 平方メートル
2階 4 4 . 9 2 平方メートル |





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	泉佐野市東羽倉崎町			地番	3142番9		
出力縮尺	不明	精度区分	座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)			補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)

令和7年11月17日

大阪法務局北出張所

請求番号：41-1

登記官

(1/2)

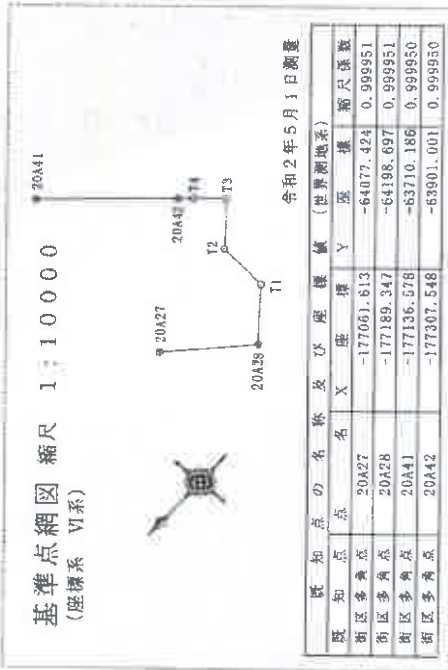
登記年月日：令和3年3月30日

地積測量図

地番 3142-2, -4~-10

土地の所在 泉佐野市東羽倉崎町

No.4-1

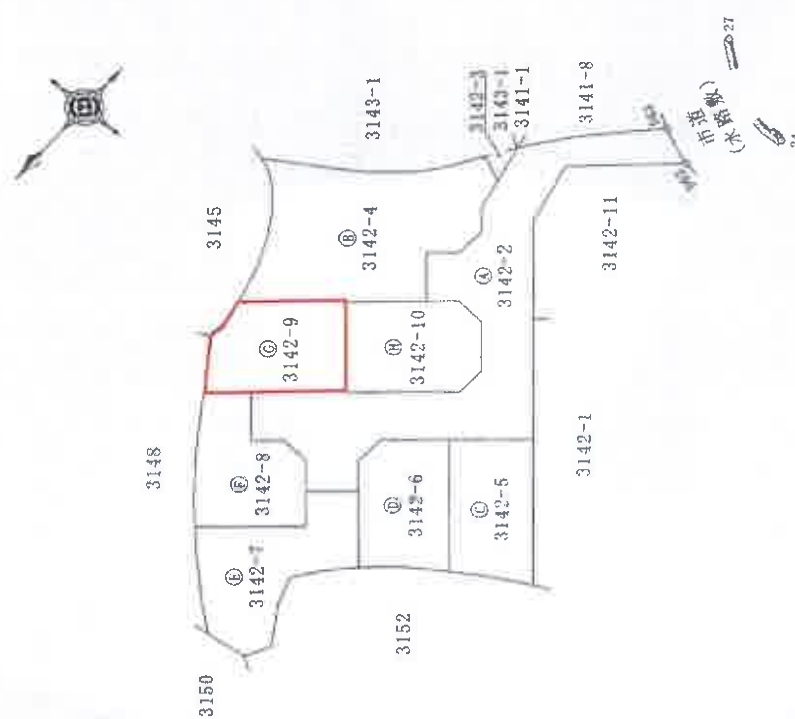


座標一覽表

測点名	標識の種類	X座標	Y座標
T1	金属板	-177231.002	-64125.222
T2	金属板	-177239.083	-64030.324
T3	金属板	-177366.187	-63967.176
T4	金属板	-177326.198	-63921.091
24	金属標	-177293.833	-64036.869
27	金属標	-177298.190	-64026.424

引張点表

引張点	点名	間距	備
境界点	24		27
	D62	8.946	12.905
	D63	10.493	10.478



これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局署製)

令和7年11月17日

大阪法務局北出事務所

登記官

作成者

申請人

縮尺 500

登記年月日：令和3年3月30日

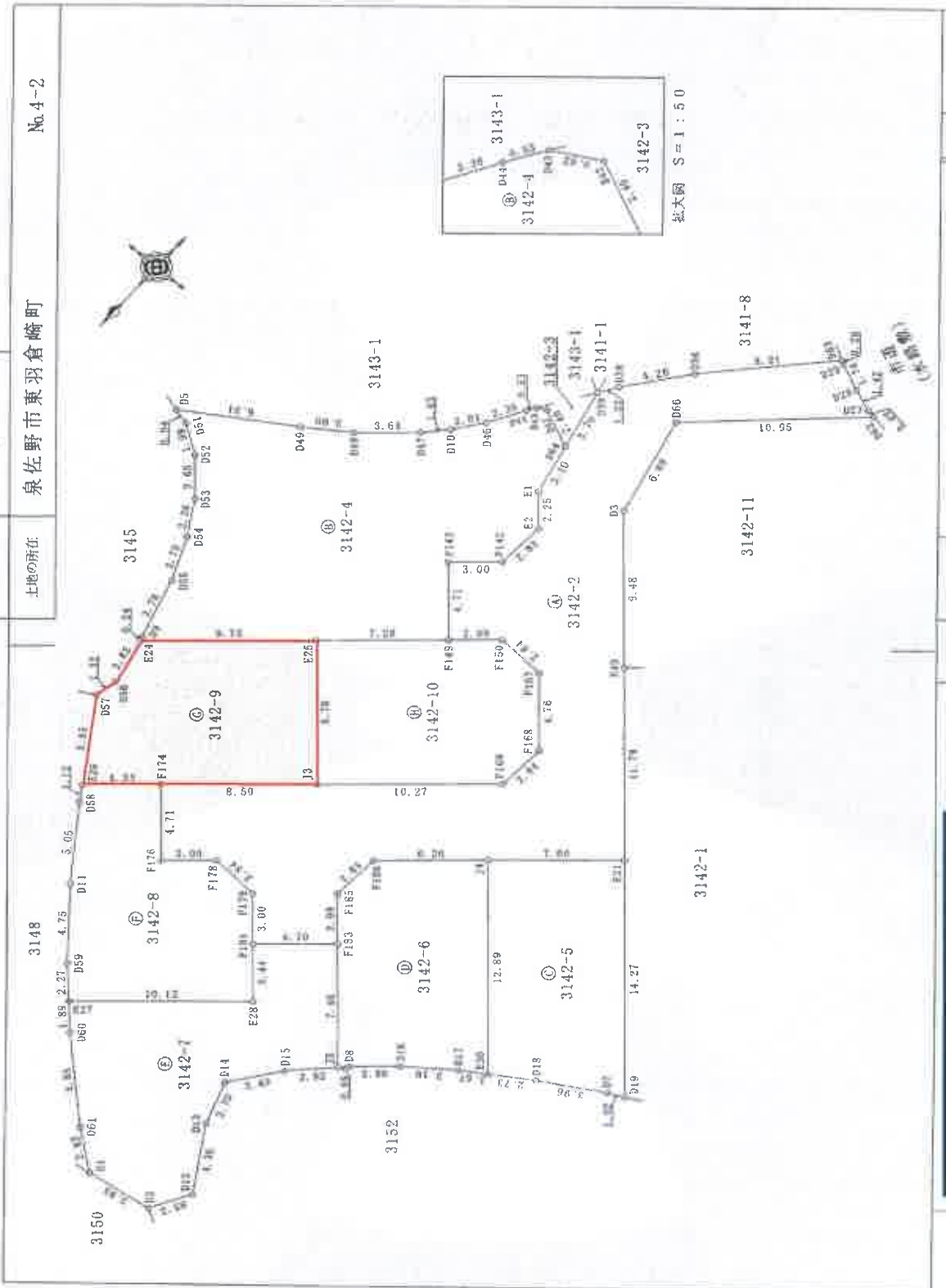
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (大阪法務局岸和田支局管轄)
 令和7年11月17日 大阪法務局北出事務所 登記官

地積測量図

地番 3142-2-4~10

土地の所在 泉佐野市東羽倉崎町

No.4-2



作成者	甲 籍 人	縮尺	250
-----	-------	----	-----

3年3月24日作成

登記年月日：令和3年3月30日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局岸和田支局管轄)
令和7年11月17日 大阪法務局北出張所 登記官

地番 3142-2,-4~-10 地積測量図 No.4-4
十地の所在 泉佐野市東羽倉崎町

地積測量表

Table with 5 columns: 地番 (3142-5), 標識の種類 (金風標), 標識の座標 (Xn, Yn), (Xn+1-Xn-1) Yn, 面積 (102.68 m²)

Table with 5 columns: 地番 (3142-6), 標識の種類 (金風標), 標識の座標 (Xn, Yn), (Xn+1-Xn-1) Yn, 面積 (101.69 m²)

Table with 5 columns: 地番 (3142-7), 標識の種類 (金風標), 標識の座標 (Xn, Yn), (Xn+1-Xn-1) Yn, 面積 (131.77 m²)

Table with 5 columns: 地番 (3142-8), 標識の種類 (金風標), 標識の座標 (Xn, Yn), (Xn+1-Xn-1) Yn, 面積 (105.15 m²)

Table with 5 columns: 地番 (3142-9), 標識の種類 (金風標), 標識の座標 (Xn, Yn), (Xn+1-Xn-1) Yn, 面積 (104.28 m²)

Table with 5 columns: 地番 (3142-10), 標識の種類 (金風標), 標識の座標 (Xn, Yn), (Xn+1-Xn-1) Yn, 面積 (104.01 m²)

令和3年3月15日測量

作成者

申請人

地積

3年3月24日(作成)

登記年月日：令和6年1月22日

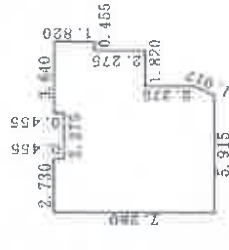
建物図面
各階平面図

家屋番号
3142番9

建物の所在
泉佐野市東羽倉崎町3142番地9

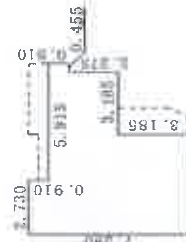
各階平面図

1階

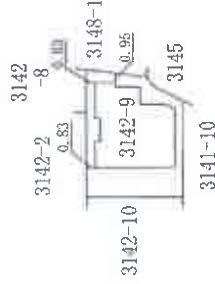


0.455 × 1.820	0.828100
1.820 × 4.095	7.452900
6.370 × 7.280) × 0.455 / 2	3.105375
0.910 × 7.280	6.624800
2.275 × 6.825	15.526875
2.730 × 7.280	19.874400
合計	53.412450
床面積	53.41 m ²

2階



0.455 × 0.910	0.414050
3.185 × 3.185	10.144225
2.275 × 6.370	14.491750
2.730 × 7.280	19.874400
合計	44.924425
床面積	44.92 m ²



縮尺 1/1000

申請人

縮尺 1/350

月 22 日(作成)

作成者

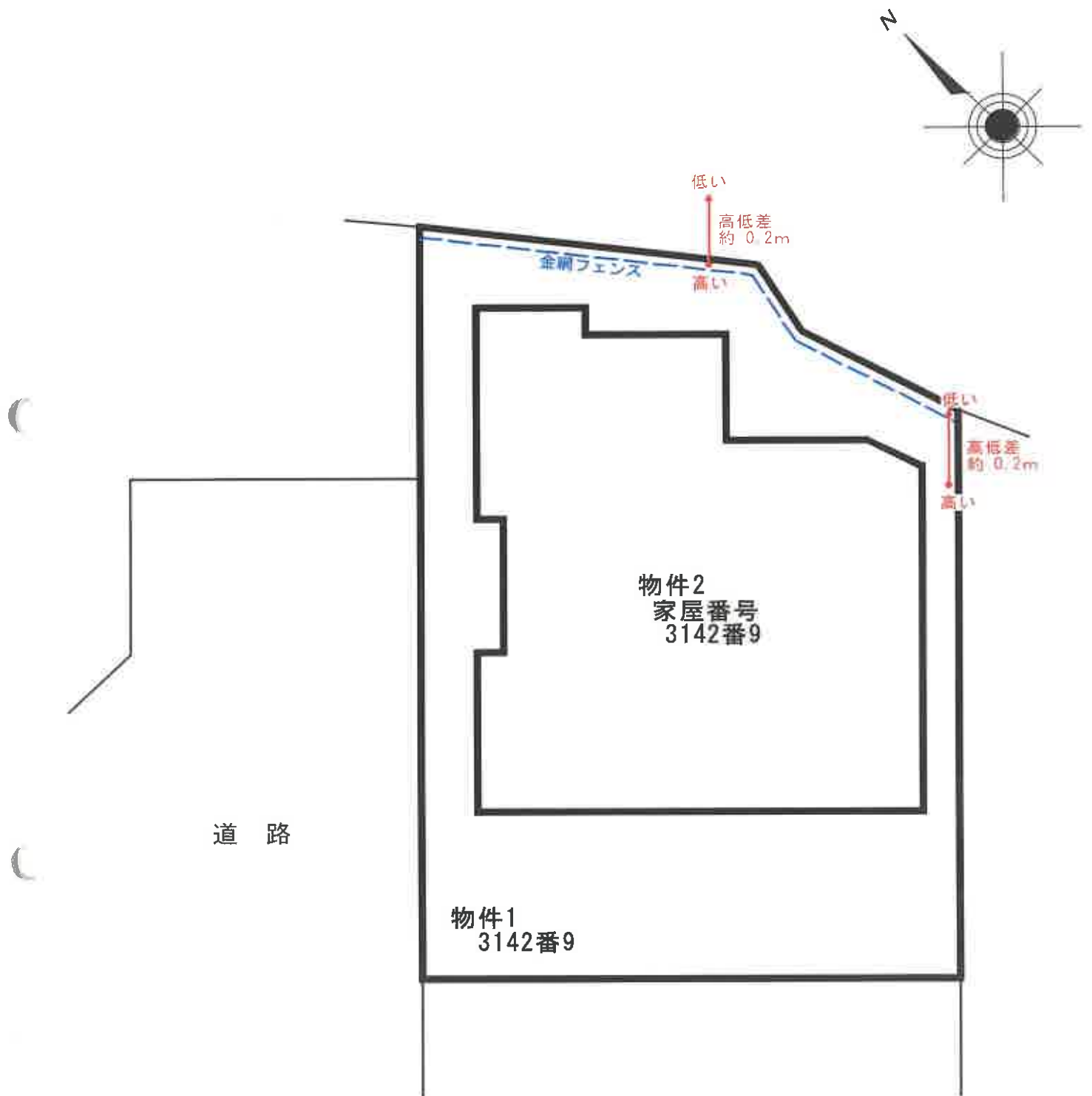
これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)

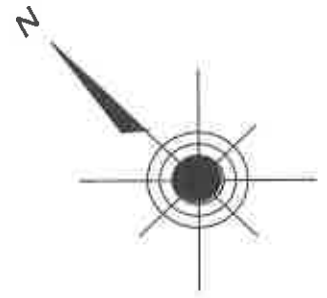
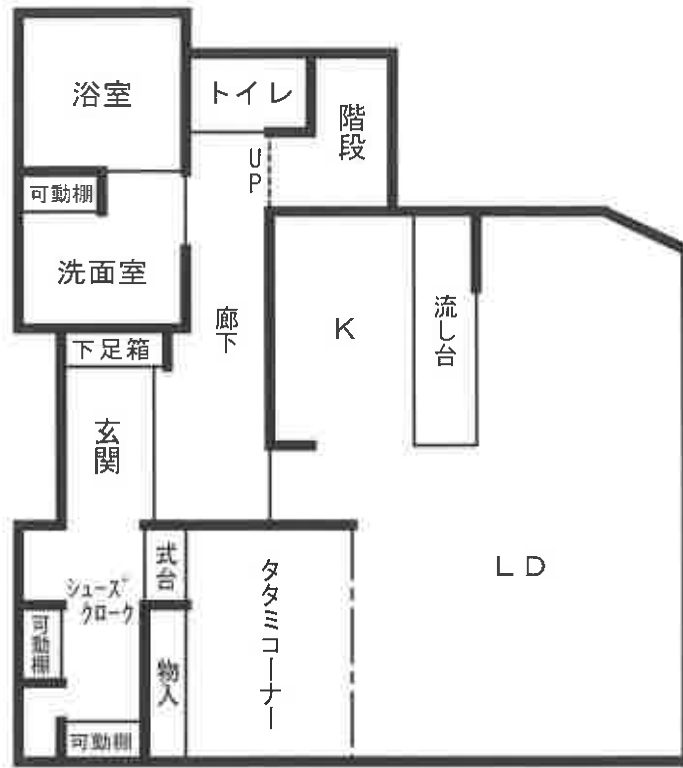
令和7年11月17日

大阪法務局北出事務所

登記官



1階平面図



2階平面図

